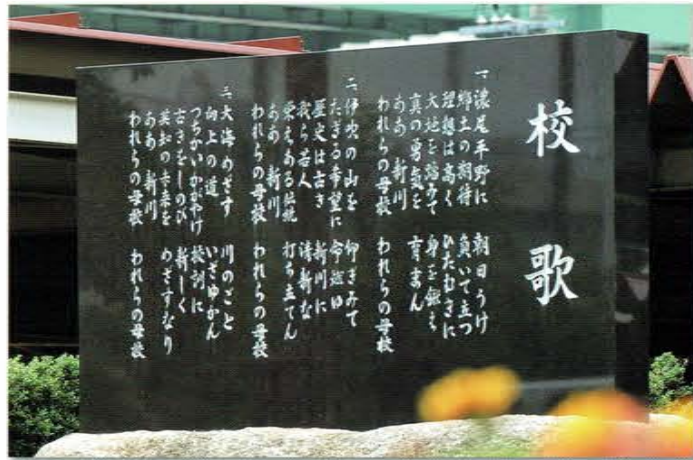


校歌の由来

1・2・3回生がそれぞれ作った学年歌から、全校生徒・教職員の投票で1回生の学年歌を校歌として選びました。新川高校の校歌は、生徒手づくりの誇れる校歌です。



作詞 中村友美
作曲 草田典子



確かな学力を育成し
心と体を鍛え
あなたの未来を応援します

校章のいわれ

新川開鑿200年にあたる昭和61年開校にちなみ、新川の「S」と学校(School)の「S」を図案化し、新川の流れとともに社会に雄飛する姿を象徴しています。



通学区域別生徒数

通学区域	男	女	計	通学区域	男	女	計
名古屋市				あま市	52	32	84
西 区	133	70	203	海 部 郡	12	4	16
北 区	37	20	57	一 宮 市	15	35	50
中 村 区	5	13	18	江 南 市	1	3	4
中 川 区	12	11	23	津 島 市	2	1	3
そ の 他	5	3	8	清 須 市	96	74	170
清 須 市	96	74	170	岩 倉 市	3	0	3
北名古屋	103	63	166	西春日井郡	3	6	9
稲 沢 市	77	51	128	そ の 他	4	5	9

わかば丸
新川の「川」と校訓「つちかいかがやけ」をイメージしたみんなに愛されるキャラクター
(27回生の作品です)



愛知県立新川高等学校

令和3年度 学校案内(2021)



全日制課程 普通科
24学級
尾張2群Aグループ

ここからの未来に!



新川キャラクター わかば丸



アクセス

- ◆名鉄
犬山線 上小田井駅 下車 南西 2.5km(自転車約13分)
中小田井駅 下車 西 1.9km(自転車約10分)
- ◆名古屋本線
須ヶ口駅 下車 北東 3.2km(自転車約17分)
- ◆地下鉄
鶴舞線 上小田井駅 下車 南西 2.5km(自転車約13分)
- ◆JR東海
東海道本線 枇杷島駅 下車 北東 2.1km(自転車約11分)
- ◆東海交通事業
城北線 尾張星の宮駅 下車 南東 0.8km(徒歩約9分)
- ◆市バス
新木町 下車 南西 0.5km(徒歩約7分)

〒452-0901
愛知県清須市阿原北野18番地
TEL(052)400-1108 FAX(052)400-1126
<http://www.shinkawa-h.aichi-c.ed.jp>



自己を磨き、その努力を継続することで自分の成長を実感する、
そんな教育を実践していきます。

学 習

部 活 動

学校行事

取組・努力
継続・追求

成長を実感
充実を体感

教育目標

知・徳・体を錬磨し、国家及び社会の限りない伸展に貢献するとともに、
人類が築いた文化遺産の継承発展に資する心身ともに健康な若人を育成する。
このため、特に次の指標を掲げる。

真理と正義を愛し ひたむきに学ぶ若人
勤労と責任を重んじ いつくしみにあふれる若人
心と体を鍛え たくましく生きぬく若人



校 訓

充実した学習・進路指導

- 50分×7限授業（週33コマ）で授業時間数を確保し、きめ細やかな学習指導を行います。
- 少人数授業・習熟度別授業（英・数）で、一人一人の能力を最大限に伸ばします。
- 進路適性検査、各種ガイダンス、進路講演会、大学説明会等、1年次から計画的なキャリア教育を行います。
- 補習（早朝・業後・夏休み・冬休み）、大学入学共通テスト対策・小論文指導等、手厚い指導で進路目標の実現を図ります。
- 毎日同じリズムで生活ができ、学習と部活動の時間をともに確保し、学習と部活動の両立を目指します。
- 土曜日には、「土曜講座」を開講し、きめ細やかな個別学習指導を行います。

3年間のカリキュラム(予定)

令和4年度入学者用 数字はコマ数（1週間の授業時間数）

1学年 学習習慣を身に付け、学力の基礎づくりに励みます。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	
共通	現代国語	言語文化	地理総合	歴史総合	数学Ⅰ・Ⅱ	数学A	物理基礎	生物基礎	体育	保健	芸術	英語コミュニケーションⅠ	論理・表現Ⅰ	情報Ⅰ	総合	H	R																

2学年 文系・理系に分かれ、進路目標に合った学習を進めます。

文系	論理国語	古典探究	日本史探究 世界史探究 (選択)	公共	数学Ⅱ	数学B	化学基礎	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	論理・表現Ⅱ	家庭基礎	総合	H	R
理系	論理国語	古典探究	公共	数学Ⅱ・Ⅲ	数学B・C	化学基礎・化学	物理・生物 (選択)	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	論理・表現Ⅱ	家庭基礎	総合	H	R

3学年 希望するコースを選択することにより、進路希望の実現を目指します。

文Ⅰ	論理国語	文学国語	古典探究	日本史探究 世界史探究 (選択)	政治・経済 発展数学1	生物基礎	体育	英語コミュニケーションⅡ	論理・表現Ⅱ	総合	H	R		
文Ⅱ	論理国語	古典探究	日本史探究 世界史探究 (選択)	政治・経済	数学Ⅱ	発展数学2	化学基礎	生物基礎	体育	英語コミュニケーションⅡ	論理・表現Ⅱ	総合	H	R
理系	論理国語	古典探究	政治・経済	数学Ⅱ	数学C	発展数学3	化学	物理・生物 (選択)	体育	英語コミュニケーションⅡ	論理・表現Ⅱ	総合	H	R

文Ⅰ-私立大学進学コース・文Ⅱ-国立大学進学コース

SHINKAWA SCHOOL LIFE



4月

入学式
始業式
課題・実力考査
進路適性検査(1年)
野外活動(1年)・遠足(2・3年)

入学式



遠足



5月

体力テスト・身体計測
中間考査
AED講習会
読書週間

体育祭



野外活動



6月

体育祭
高齢者との交流授業(2年)
期末考査
名古屋特別支援学校との交流

文化祭



文化祭



7月

終業式、保護者会
夏季補習(全学年)

8月

始業式・避難訓練
課題・実力考査

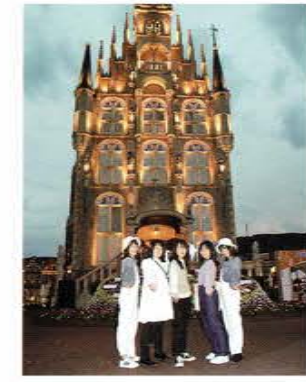
9月

文化祭

10月

学部・学科ガイダンス(1年)
中間考査
新川大学講座(1年)
修学旅行(2年)
奉仕活動(1年)
読書週間

修学旅行



11月

進路講演会(2年)
類型本登録(1・2年)
期末考査

12月

地域探究フィールドワーク(1年)
保護者会
終業式

地域探究
フィールドワーク



1月

冬季補習(全学年)
始業式
課題考査(1・2年)

スポーツ大会



2月

学年末考査(1・2年)

3月

卒業証書授与式
スポーツ大会(1・2年)
卒業生を囲む会(2年)
終業式

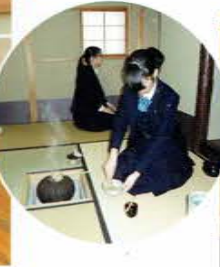




部活動 ~青春の汗・涙、そしてかけがえない仲間~

運動部

- 硬式野球
- サッカー
- バスケットボール
- バレーボール
- ソフトボール
- ハンドボール
- 硬式テニス
- 卓球
- バドミントン
- 陸上競技
- 水泳(競泳・水球)
- 剣道
- 柔道
- 弓道



- プラスバンド
- 茶華道
- バトン
- 美術
- 英語
- コンピュータ

文化部

部活動の活躍

令和2年度県大会以上の成績を収めた部活動



バトン部

東海大会出場

バトン部

県大会上位入賞

水泳(水球)部 3位

県大会出場

硬式テニス部(女)、陸上競技部、バドミントン部(男・女)、水泳(競泳)部、剣道部、プラスバンド部



進路状況

国立四大	R3	R2	H31
名古屋大学	2 (1)		1
名古屋工業大学	3	4 (2)	5 (2)
愛知教育大学	6	3	3
岐阜大学	6	7 (2)	4
三重大学	7	7 (1)	4 (2)
静岡大学			2
北見工業大学	1	1	
室蘭工業大学	1	2	
秋田大学		2	1
岩手大学		1	
山形大学		1	2
茨城大学	1 (1)		
山梨大学	1		
信州大学		2 (2)	2 (1)
富山大学	1		2
福井大学	4	5	2 (1)
滋賀大学		1	1
奈良教育大学			1
岡山大学	1		
鳥取大学	1 (1)		1
島根大学		1	1
香川大学		1	
愛媛大学	1		1
鹿児島大学		1	
鹿児島大学			1
琉球大学	1		
国立大学合計	37 (3)	39 (7)	34 (6)

国公立大学 54名合格

公立四大	R3	R2	H31
愛知県立大学	3 (1)	5	6
名古屋市立大学		1	2
愛知県立芸術大学			1 (1)
岐阜看護大学		1	
三重看護大学		1	
静岡立大学		1	
静岡文化芸術大学			3
首都大学東京			1
横浜市立大学			1
名寄市立大学	2		
長野大学		1	
長野県立大学			1
公立諏訪東京理科大学		1	4
富山県立大学	4	1	6
公立小松大学	2	1	1
福井県立大学	2		1
滋賀県立大学			2
県立広島大学		1	
公立鳥取環境大学		1	1
島根県立大学	1		
下関市立大学	1		
高知工科大学	2		1
公立大学合計	17 (1)	15 (0)	31 (1)
国公立大学合計	54 (4)	54 (7)	65 (7)

短期大学等	R3	R2	H31
大学校等	0	1	3
国立短期大学	0	7	2
私立短期大学	7	16	7

()内は過年度卒業生の内数
 ※就職について
 昨年度2名が就職しました。
 公務員1名(愛知県警)・一般企業1名

名古屋大学	2名
名古屋工業大学	3名
愛知教育大学	6名
愛知県立大学	3名
岐阜大学	6名
三重大学	7名
はじめ、国公立大学に54名合格	
明治大学	1名
同志社大学	1名
南山大学	54名
愛知大学	132名
中京大学	79名
名城大学	113名
愛知淑徳大学	48名

私立四大	R3	R2	H31
愛知大学	132 (2)	78 (3)	43(12)
愛知淑徳大学	48 (2)	21 (2)	45
中京大学	79 (6)	69 (7)	80 (7)
南山大学	54 (1)	30 (1)	36(11)
名城大学	113 (3)	88(22)	71(11)
愛知工業大学	65 (4)	46 (9)	51 (4)
椋山女学園大学	26	16	42
豊田工業大学			1 (1)
明治大学	1		
日本大学	6 (1)		
中央大学			2
同志社大学	1 (1)	2	4 (2)
立命館大学	13 (6)		10 (7)
近畿大学	4 (1)		
その他	611(30)	660(14)	519(25)
私立四大合計	1142(55)	1010(58)	904(80)

卒業生からのメッセージ

「積み重ね」

名古屋大学 情報学部

僕が新川高校で3年間を過ごして強く思ったことは、新川高校は勉強がしやすい環境である、ということです。部活と勉強の両方に、真剣に取り組むことが可能なのです。

新川高校では、1年生から早朝補習があり、学習の習慣化を図ることが出来ます。テスト週間中に実施される土曜講座では、定期テスト対策などをしていただけます。夏休み・冬休みにも補習授業があり、長い休み中で勉強に身が入らないようなときでも、学校での補習授業を中心に勉強を継続することが出来ます。そして、何より大切なものは日々の授業です。予習・授業・復習のサイクルを確立し、さらに定期テストの勉強をしっかりすることによって、習ったことを定着させることが出来ました。こういった学校での勉強を積み重ねていくことで、受験に必要な基礎学力は身につくと思えます。僕は部活動を楽しみながら、日常的に学習に取り組むことが出来ました。

3年生になると、毎日のように業後補習が行われます。また、毎週のように土曜講座が実施されるようになります。僕は、どちらも休まず参加することで、1学期は基礎学力の総仕上げ、2学期の前半は基礎から応用への学力形成、2学期の後半から1月にかけては共通テスト対策、というように、受験に向けた学習を進めていくことが出来ました。共通テスト後は、国公立大学の2次試験に向けた個別の添削指導や、私立大学対策をしていただきました。新川高校のきめ細かい学習の手助けのおかげで、僕は受験生として必要な能力を身につけることが出来ました。

僕が高校生活で一番大切だと思うことは、日々の学校生活です。高校生である僕たちは多くの時間を学校で過ごします。学校とは、勉強や部活動だけではなく、様々な出来事がある場所です。その中で、新たな人・新たな価値観に出会うことが出来ます。これは、僕たちを人間的に成長させてくれるものです。受験生となる高校3年生にとっても、学校生活はやはり重要なものです。受験勉強は、時としてつらく苦しいものです。途中で投げ出したくなったり、諦めたくなったりすることもあるでしょう。帰宅後、一人で受験勉強をしていると、不安や孤独に押しつぶされそうになることもあります。しかし、学校に行けば頼りになる先生方や、同じ志を持った友人たちと会うことが出来ます。これは苦しい受験生活の中で本当に助けになり、また頑張ろうという気持ちになることが出来ました。そして、僕は目標としていた大学に合格することが出来ました。

皆さんも、新川高校で友人たちや先生方と共に勉強に取り組みれば、第一志望校合格は夢ではありません。頑張ってください。

「努力と自信」

岐阜大学 応用生物学部

「新川高校の一番いい所は何？」と聞かれたら、私は迷わず「平和なところ！」と答えます。新川高校は本当に真面目で穏やかな生徒が多く、学年の枠を越えてみんなとも仲がいいです。授業中も落ち着いた雰囲気なので、集中して勉強できます。部活動では勉強のことを忘れて、先輩・後輩関係なく目標に向かって切磋琢磨しています。そんな新川高校の校風は私にとっても合っていたと思います。

私が高校生活で特に心掛けていたことは、「学校の授業を第一に大切に、予習・復習は欠かさずやる」ということです。それが定期テストの勉強につながり、最終的には受験勉強につながったからです。私は新川高校で、毎日勉強する習慣、そして勉強し続ける忍耐力を身につけることができたと思えます。高校2年生の終わりから3年生の始まりの約3カ月間は新型コロナウイルスによる休校もあり、正直とても不穏でした。しかし、それまでに身につけた毎日勉強する習慣のおかげで、家庭での生活が乱れることもなく、休校中も1日に10時間以上机に向かったこともありました。学校が再開してからは、休校による遅れを取り戻そうと先生方も必死に支えてくださったので、先生を信じて勉強を続けることが出来ました。新川高校では質問をするとかんがえても親身になって教えてくださる先生方がたくさんいらっしゃり、また補習や土曜講座などが充実しているため、塾に行く必要もありません。問題集も参考書も学校で使用しているもので十分でした。

今振り返ると、私の高校生活はまさに「努力」の一言に尽きると思えます。高校2年生の夏に志望校を決めてから、絶対に合格をするんだという強い気持ちを持って努力してきました。努力を惜しまなければ、定期テストでも模試でも必ず結果はついてきます。結果がついてくると不思議なことに自然と自信もついてくるのです。私は共通テストも国公立2次試験も自信を持って臨むことが出来ました。それは、3年間コツコツと積み上げてきた努力が自信につながったからなのだと思います。新川高校は努力を自信に変えてくれる、そんな学校だと思います。

受験という壁は決して自分一人では乗り越えられるものではありません。いつも笑顔で「大丈夫！」と背中を押して、支えてくださった先生方、そしてともに努力してきた仲間がいたらこそ成し遂げることができたのだと思います。頑張ったかどうかは、結果が教えてくれます。そして、自分の努力次第で必ず道は開けると信じています。高校生活の3年間は本当にあっという間です。皆さんも自分の夢に向かって是非努力をしてみてください。私も新たな夢に向かって次のステージでも努力し続けます。